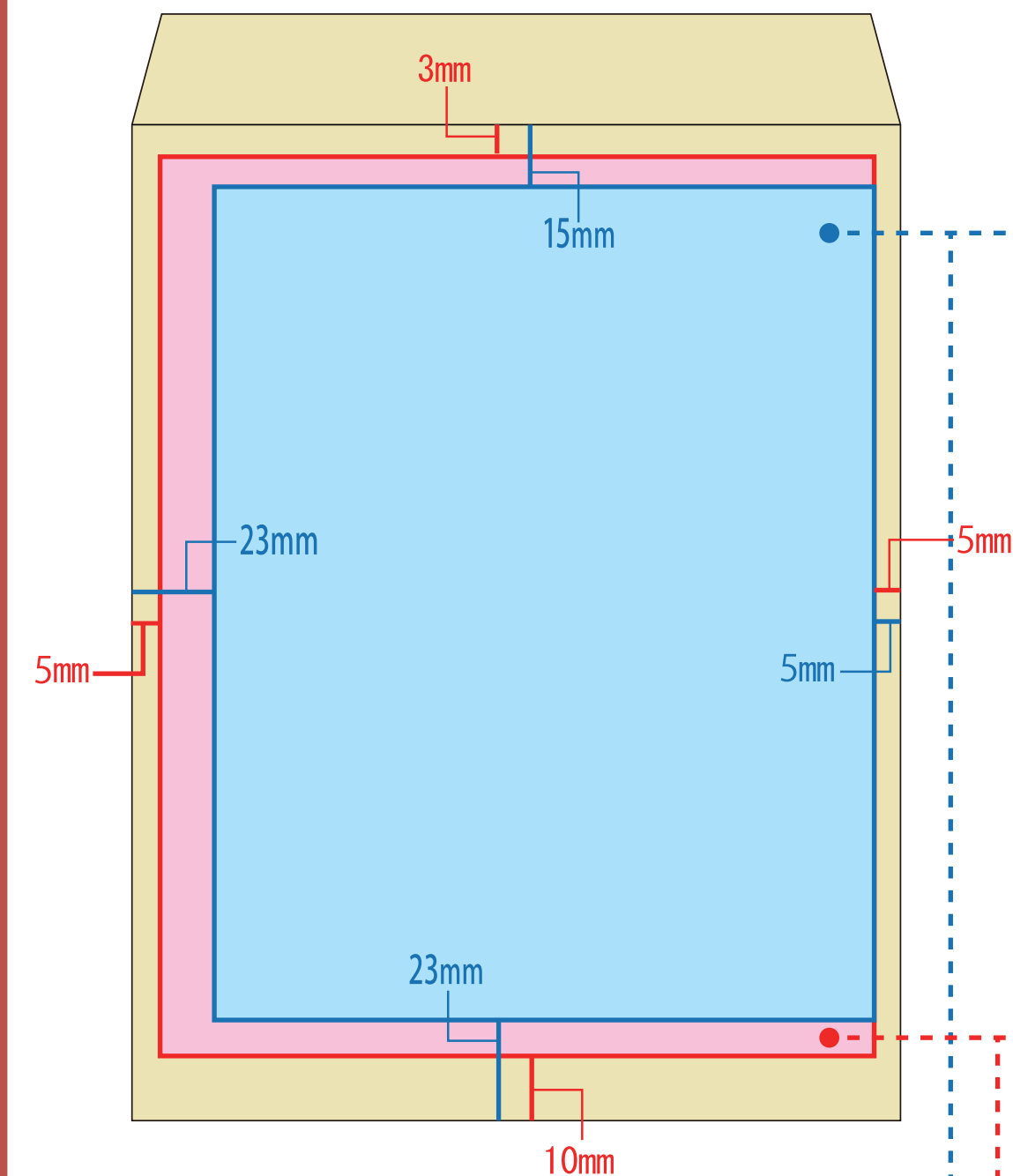


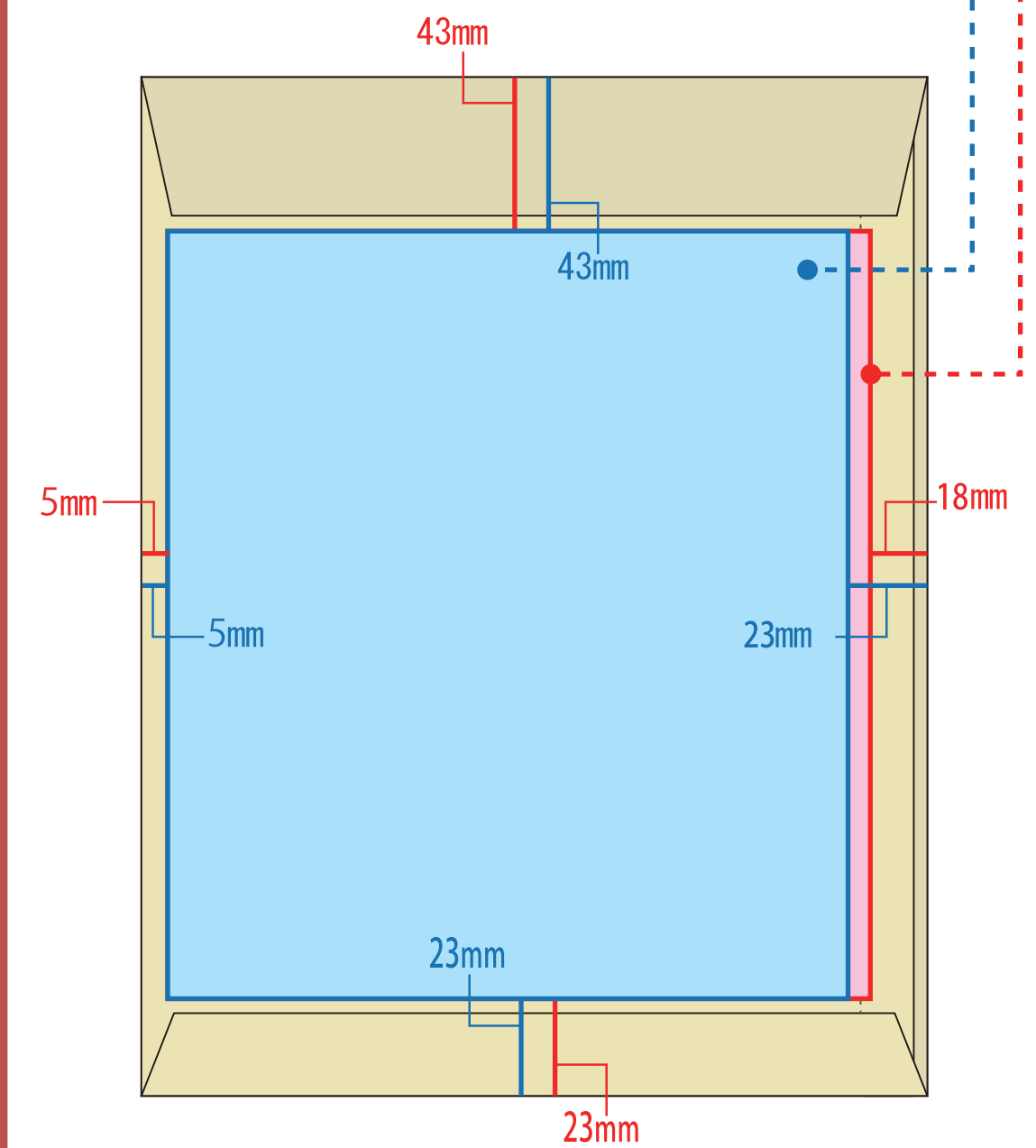
封筒デザインについて

封筒の特性上、印刷にムラや段差が生じる可能性の高い箇所がございます。
下記をご確認いただき、デザインをご作成いただければ幸いです。

表面



裏面



弊社オススメ！

★印刷可能範囲①

点線内側の印刷可能範囲①

ムラや段差等の問題なく、印刷が可能です。
こちらの範囲内での印刷を
お勧めさせていただいております。

ご注意ください

★印刷可能範囲②

点線外側の印刷可能範囲②につきましては
封筒の糊付け部分となり、ふくらみがありますので
印刷にムラや段差が生じてしまう恐れがあります。
デザインにより、
データ通りの仕上りにならない場合があります。

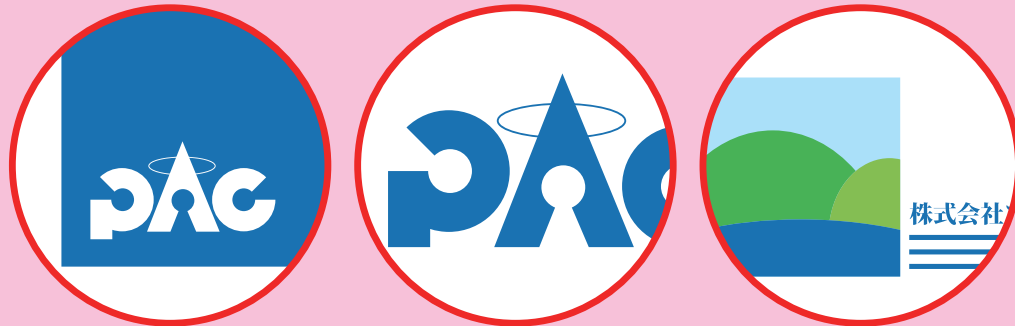
印刷可能範囲②にデザインされる際の注意点

影響が小さいデザイン



線で構成されたオブジェクトや、塗り幅の細い文字

影響が大きいデザイン



写真や、塗りの面積が広いもの

※印刷可能範囲②に配置されたデザインにつきましては
影響の大小にかかわらず、進行させていただきます。

テンプレート上にガイドにて示してあります  部分におきましては
印刷を行なうことができません。ご了承くださいませ。

PACテンプレート 角2号 表面



入稿前に必ずCheck!

1. 文字のアウトラインはされましたか？
2. 印刷範囲外にはみ出すオブジェクトは、マスクで隠してください
3. Photoshop画像のモードは、CMYK(カラー)、グレースケール(1色)、モノクロ2階調(1色)のいずれかになっていますか？ ※RGBモードは × です、注意して下さい
4. 使用されているPhotoshop画像の解像度は、実際使用されるサイズで300～400pixel/inchくらいになっていますか？
5. 使用されているPhotoshop画像はPhotoshopEPSもしくはPSD形式で保存されていますか？
6. 配置画像は、全て正しくリンク(もしくは埋め込み)されていますか？
7. 保存形式の互換性は必ず作成されましたバージョンで保存して下さい
8. 透明効果を使用されている画像は全て 画像を埋め込み をして下さい

バージョンCS以降の作成について

- ・フォントはアウトライン化して下さい
(CSより「フォントの検索・置換」ではなく、**選択→オブジェクト→テキストオブジェクト**で未アウトラインの文字を確認して下さい)
- ・リンクに使用しているEPS画像は **バイナリ形式**もしくは **ASCII形式**で保存したものを使用して下さい